

医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】 胃上部癌、食道胃接合部癌に対する術後 QOL 向上に寄与する胃切除術式、再建法に関する研究

【研究の概要】

●研究の目的

胃上部および食道胃接合部の癌に対するさまざまな胃切除の方法の中で患者さんの生活の質（QOL）の向上に寄与する手術法を見出し、その普及を推進することで、より良い医療の標準化に役立てることを目的としています。

●研究期間

2018年7月1日～2020年6月30日まで、研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

研究機関：筑波大学附属病院

対象となる方：胃上部および食道胃接合部の癌に対して胃切除術が行われた患者さんのうち、年齢が20歳以上で、行われた手術の内容、および身体状況や病状がこの臨床研究の対象としてふさわしいことが確認された方。

●研究に利用する試料、情報等

情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、病期、術式、吻合部と横隔膜の間の距離。

●他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究では、以下の機関に情報を提供致します。

提供先：PGSAS NEXT データセンター

東京慈恵会医科大学附属第三病院 臨床検査医学 中田浩二

提供方法：電子的配信

【問い合わせ先（対応時間：平日 9:00 ～ 12:00）】

施設名 筑波大学附属病院 消化器外科

研究代表者：明石 義正 電話：029-853-3221（内線：3221）

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。